

久米南町立久米南中学校 学校だより NO.4

久米南中だより

令和6年5月24日（金）



久米・苫田郡総合体育大会開催

5月17日（金）、晴天に恵まれ郡総体を開催することができました。試合に参加した生徒たちはとても躍動していました。自分自身やチームの目標が達成できていることを祈っています。

<野球> 1位（中央中学校との合同チーム）

<剣道> 男子個人 1位：横満 佳汰

2位：頃末 渚

女子個人 1位：熊部 ゆいか



～みんな、よく頑張りました～

避難訓練・防災教育実施

5月20日（月）、火災の避難訓練と防災に関する学年別体験学習を行いました。津山圏域消防組合消防署久米南分署、久米南町消防団、女性指導員等、たくさんの指導員の方々に中学校にきていただき、避難訓練の講評や体験学習の指導をしていただきました。3年生は放水や水消火器を使っての体験学習をとても楽しみにしていました。なかなか体験できない貴重な時間となりました。暑い中、大変お世話になりました。ありがとうございました。



プールの授業準備開始

5月20日（月）、中学校のプール掃除を行いました。3年生が中心になってほとんどをきれいに掃除してくれました。これでいつでも水泳の授業をすることができます。最近の温暖化で例年になく今年は早くに気温が上昇しているようです。汗をしっかりとにかくことで暑さに負けない体を作ることができます。体育や部活など、しっかりと体を動かして汗をかきやすくして暑さに慣れる体を早めに作りましょう。

プール掃除、ありがとうございました。



教育実習生、実習開始

5月20日（月）から3週間の間、久米南中学校に実習生の先生が来られていますので紹介します。

先生の名前：池田 早希

担当教科：国語

担当学年：2年

中学生のころ1番印象に残っていること

：ソフトテニス部での団体戦で逆転負けをして県大会出場を逃したこと。すごく悔しくて、たくさん泣きました（笑）

久米南中学校生徒に一言

：勉強や部活、進路やおうちのこと、遊びなど毎日とても忙しくて大変だと思います。楽しいこと、つらいこと、いろいろ思うことがあると思いますが、友達や家族、身近にいる人に話してみてください！中学校3年間、あっという間です。後悔しないように青春してください！！



6月の行事予定

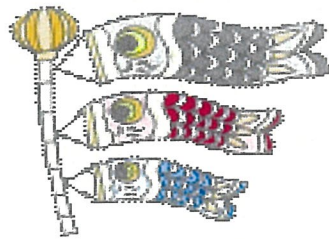
3日（月）	生徒総会	17日（月）	放課後学習
4日（火）	尿検査（2次） 2年生支援学校との交流会	20日（木）	期末テスト～21日（金）
7日（金）	歯科検診（1A・3b） 教育実習生最終日	26日（水）	2年職業講演会
9日（日）	吹奏楽祭	27日（木）	壮行式
10日（月）	2年職場体験学習事前訪問	28日（金）	美作地区総体～30日（日）
13日（木）	学校評議員・参観日	※美作地区総体に参加しない生徒は 家庭学習日です。	
14日（金）	漢字検定・放課後学習		

2. 3年実力テスト実施

2、3年生は5月31日（金）が今年度初めての实力テストになります。3年生は年間5回の実力テストが計画されています。今まで学習した内容の振り返りになります。範囲表も配付されますので、しっかり復習しておきましょう。範囲表をよく読んでいくと、どんな問題が出題されるかわかる教科もあるはず。せきかく勉強するので、すから範囲になっている分野を復習しておきましょう。

高校入試の問題は範囲表などありません。定期テストや実力テストの問題をきちんと保管して何度も解いてみることで受験勉強にもなります。対策は1年生からしっかり行っていきましょう。2年生は実力テストは年間3回、1年生は年間2回を予定しています。「備えあれば患いなし」です。授業中に行っている小テストや単元テストを大切に必ず対策をして臨むように習慣付けをしておきましょう。6月には1学期期末テストもあります。課題提出もあります。早め早めに対策が肝心です。

今年度は定期テスト前に課題提出が不十分な人は放課後学習として中学校で課題に取り組むことができるようにしています。今年の良いスタートを切ることができるように頑張りましょう。山陽新聞に載っていた記事を印刷しています。今から頑張るしかありません。後悔のないように「今」を大切にしましょう。



高校入試を控えた中学生と保護者にとって、気になる「内申点」。高校を選ぶにあたり、中学校でどんな評定がされているか、入試にどう影響するのか心配な人も多いだろう。岡山県立高校入試では中3の1年間だけでなく、中1からの継続した頑張りや成績を基に算出され、

合否に影響する割合も高い。「中3になってからいい点を取ればいい」と考えると志望校を逃しかねない。7月にかけて、新学年で初の定期テストが行われる。関係者は「中1から地道に備えておくことが重要」と指摘する。（小若菜美）

高校入試「内申点」の影響は 岡山県内

内申点とは、中学校での学びの成果を点数化したもの。9教科（国語、数学、英語、社会、理科と実技4教科＝音楽、美術、保健体育、技術家庭）の5段階評定で、教員が調査書を作成し、志望校に提出する。

評価の4割弱

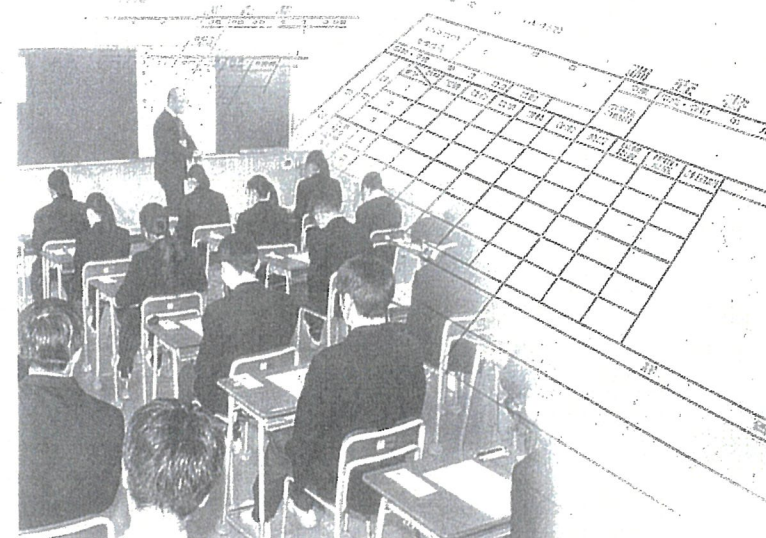
岡山県の一般入試の場合、中1、2がそれぞれ9教科×5の45点満点。中3は5教科を2倍、実技4教科を3倍にした110点満点。試験がないため、実技4教科の点数割合が高いのもポイントだ。内申点の3年間の合計は最大200点となる。入試当日は5教科×70点の350点満点なので、内申点の影響は4割弱にもなる。

県教委によると、内申点に中1、2の成績を含めるようになったのは2016年度入試から。それ以前は中3のみの110点満点で、入試当日の結果のウェイトが高かった。「中1から先を見据え、こつこつ頑張ってもらいたい」との狙いで変更したといい「当日に力を発揮できなかったとしても、3年間の頑張りやきちんと評価される仕組み」と説明する。

通知表で予測

内申点は自身が何点取れているかわからないため、不安視する生徒や保護者も多いが、通知表で予測は可能。中1、2では3学期の通知表で科目の評定が「5」なら内申点も満点の5点となる。中3は受験時まで3学期の通知表が出ていないため、2学期の評定を参考に算出する。通知表の評定は、生徒ごとの学習の到達度を基準にした「絶対評価」で行い、各中学校で1～5の割合は異なるとい

中1から地道に備えを



2024年度の岡山県立高校一般入試で試験に臨む受験生（左）と調査書のコラージュ。合否には内申点が大きく影響する

3年間の頑張り算出 塾関係者「合格の必須条件」

ろ。

生徒たちの不安や疑問に対応するため、岡山県内の中学校の多くは進路学習の時間などを利用して、中1のうちから調査書や内申点について説明しているという。

学習塾も対策に力を入れる。「実際に、試験で合格ラインの点数を取っていたのに志望校に入れなかったケースがあった。内申点イコール合格の必須条件と言える」と、岡山県（広島市）の岡山県責任者河野太郎さん（49）。塾では、教室に内申点の算出方法や過去に合格した塾生のデータを基にした主要高校の平均内申点を張り出し、意識を高めている。

提出物も重要

では、内申点を上げるにはどうしたらいいのだろう。同塾が重視するのが、定期テスト。日々の学習成果を表すもので、努力した分だけ学力アップにもつながる。毎回気を抜かないよう呼びかけている。

「定期テストは分かりやすい尺度だが、100点を取った子が4になることもある」と注意を促すのは、能開センター岡山本部（岡山市）の高校受験部門責任者今出晋平さん（43）。通知表の評定には、日々の提出物や授業態度も深く関わってくると指摘する。

例えば、宿題などの提出物は期限を守るのはもちろん、クオリティーにも気を配る必要がある。「人に見せ評価してもらうことを意識して」と今出さん。授業中は積極的に手を挙げて考えを述べたり、グループ活動で発表役を務めたりして「精いっぱい頑張っている姿を先生に見てもらうことが重要」とアドバイスする。

同塾とも、目指すべき9教科の平均内申点を4以上とする。「県立の上位校を狙うなら4.3はほしいところ」（能開）。

各中学校ではもうすぐ定期テスト。入学したばかりの1年生も気を緩めず、しっかり臨みたい。

※岡山県立高校一般入試の場合

中1	9教科×5段階評定 = 45点満点
+	
中2	9教科×5段階評定 = 45点満点
+	
中3	5教科×5段階評定×2 + 実技4教科×5段階評定×3 = 110点満点
	= 200点満点

ここポイント！

中学3年間の成績が記載される調査書は、岡山県立高校の一般入試だけでなく特別入試でも合否の判定資料に。公立だけでなく、私立高校入試でも同様の調査書の提出を求められるケースが多い。

また、近年は全国的に不登校の生徒が増えている。学校に行かないと内申点は付かない。岡山県教委は2025年度入試から、御津高で志望理由書と面接のみの新しい入試制度を導入。多様な背景の生徒が学びの機会を得られるよう、入試の選択肢も広がっている。